72期　江風探究ユニット③　ワークシート　2022年10月４日

１年　　　組　　　番　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　班名

班長(司会・進行を行う)

班員は

私たちの「研究テーマ」は、（マルを1つつける）

１ 人口減少・子育て　　　２ 経済　　　３ 食と農　　　４ 環境　　　５ 多様性　　である

**江風探究ユニット③（全４時間）**

**探究テーマ「新潟市の課題について、解決のための仮説を設定し、検証する！」**

目　的：新潟市の課題について、解決のための仮説設定から結論に至るまでの一連の活動を通して、

２年生の課題研究につながるような仮説設定力、計画力、実証(検証)力、考察力を養う。

***ステップ１（「リサーチクエスチョン」を班で設定する）***

各自のアイデアを基に、班全員でリサーチクエスチョン(新潟市の課題)を何にするか協議する。

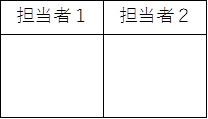
私たち　　　班は次のように「リサーチクエスチョン」を設定する！

**【重要】チェックリスト：１すぐに答えが出てしまわないか？　２現状を調べるだけで終わってしまわないか？　３見通しが立ち、実行可能か？　４検証には何が必要か？　それは準備可能か？　など**

***ステップ２（「仮説」を１つにしぼり、その根拠も示す）***

【仮説】私たちは、「リサーチクエスチョン」の仮説(解決策)を次のように設定する。

【根拠】

***ステップ３（仮説を検証するために、調査・研究の計画を立てる）10月５日***

仮説を検証するための研究手法は、文献調査、アンケート調査、インタビュー調査（質問を含む）、実験、参与観察（※特定の組織やグループにその一員として参加してデータを収集する手法）などがある。

どの班も文献調査は必要である。文献調査とは、論文や報告書、書籍や手紙など、これまでに書かれた文書・記録を用いて、リサーチクエスチョンの答えにアプローチする手法である。インターネットや図書館を活用するのがよい。

下記は研究手法の計画表である。自分たちの仮説(解決策)に妥当性や信頼性を持たせるためにはどのような資料が必要なのか、また、その資料を誰がいつどのように調べるのか、各班で計画を立てよう。

少なくとも、１人が１つ以上調べるように、分担すること。計画ができあがったら、10月19日に他班と情報交換(情報共有)し、アドバイスを受ける。それを受けて練り直した後、２名の担当者に見てもらうこと。

【研究手法の計画表】（文献調査、必要な統計データ、アンケート調査、インタビュー調査（質問を含む）など）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 必要な資料 | 誰が | いつ | どのように |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |